



かほく防災記者リポート



東日本大震災14年

高校生が小学生向けワークショップ

答えて作って防災学ぶ

仙台市内の高校生の団体が3月16日、東日本大震災14年に合わせ、仙台市若林区の複合観光施設アクアイグニス仙台で、小学生を対象に防災ワークショップを開いた。宮城県内の児童11人

が、備えの知識を問うクイズに挑戦したり、避難所生活を快適に過ごすための道具を作ったりして楽しく防災を学んだ。東北インターナショナルスクール、仙台育英高校、仙台二華高の生徒でつく

る「Sendai High School Association」が企画した。震災の教訓や災害への備えを学んで発信する「かほく防災記者」で仙台育英高校1年の大橋乃子さん(16)も運営に関

わった。クイズは「人は1日どれぐらいの水が必要?」「津波でんでんこはどういう意味?」といった問題が3択で出題され、児童たちは床に記された選択肢の数字に移動。「必要な水は1日3リットル」「各自がばらばらに逃げるこ

と」と正しい答えが告げられるたびに歓声が上がった。児童たちは、段ボール



高校生と児童が避難所で使う段ボールベッドなどを作った防災ワークショップ

心の準備につながって



大橋乃子さん

子どもたちが、楽しく体を動かしながら防災や災害の正しい知識を学べるように心がけた。ワー

クショップを通じて、災害時にみんなで協力することの大切さも伝えられたのではないかと。災害への心の準備につながってほしい。子どもに防災を分かりやすく教えるよう工夫をしたことが、自分の学びにもなった。

「津波でんでんこはどういう意味?」といった問題が3択で出題され、児童たちは床に記された選択肢の数字に移動。「必要な水は1日3リットル」「各自がばらばらに逃げるこ

団体は社会貢献活動を目的に、昨年8月に結成された。防災のワークショップを開くのは初めて。団体代表で東北インターナショナルスクール高校2年の市川大雅さん(17)は「震災を経験した世代として防災の大切さを次世代に伝えたい」と話した。(学年・年齢は開催当時)

かほピョンプレス読者のみなさんへ

次はニュース検定に挑戦!

ニュース時事能力検定試験

4級問題に挑戦! (2024年度検定問題より出題)
人口統計データで「高齢者」という時、一般に何歳以上の人のことを指しますか。正しいものを①~④から一つ選びなさい。
①50歳以上 ②65歳以上 ③70歳以上 ④80歳以上
答え... ②

5級問題に挑戦! (2024年度検定問題より出題)
アメリカの【 】選挙は4年に1度行われ、世界的に大きな注目を集めます。【 】には、アメリカという国のトップである役職名が当てはまります。その言葉を①~④から一つ選びなさい。
①市長 ②国王 ③大統領 ④内閣総理大臣
答え... ③

もっと詳しく知りたい方には
基礎編(3・4級対応)



定価:1,430円(本体1,300円)

N検を受けるといいこと

- ①世の中で起きていることがわかるようになる!
- ②文章を読み解く力がつく!
- ③中学入試で増えている時事問題に強くなる!

5級の検定問題は...

公式テキスト&問題集
「時事力」入門編(5級対応)

をもとに出題されます!



定価:1,210円(本体1,100円)

次回検定のお知らせ

2025年度 第1回
6月22日(日)
マークシート方式

仙台会場
フォレスト仙台
仙台市青葉区柏木1-2-45

申込締め切り日
公式サイトから**5月12日(月)**

お問い合わせは... 受検サポートセンター TEL:03-5209-0553

受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日は除く)

検定のお申し込みは公式サイトから
ニュース検定 検索



【主催】河北新報社、日本ニュース時事能力検定協会、毎日教育総合研究所 など